

【令和5年度 政策・調整会議】

件名：新川崎・創造のもりの機能更新に関する基本的な考え方（案）の策定について

日時：令和6年1月17日（水）10：30～10：35

場所：本庁舎7階特別会議室

●付議理由

新川崎・創造のもり地区において、本市が目指す「量子イノベーションパーク」の形成と慶應義塾が目指す世界に伍する研究開発拠点の構築を通じ、次の100年を見据えた我が国の成長をけん引する拠点の形成に向けて策定する「新川崎・創造のもりの機能更新に関する基本的な考え方（案）」について共有し、K2タウンキャンパスを中心とした同地区の機能更新を推進するため

●付議概要

新川崎・創造のもりの機能更新に関する基本的な考え方の案を取りまとめ、広く市民意見を募集する。

<案>

1 経過と更なる発展に向けた取組

- ・K2タウンキャンパス整備以降、新川崎地区全体において研究開発型企業の立地が飛躍的に進み、本市を代表する産業集積地へと進展
- ・新川崎・創造のもり計画に基づく20年超にわたる取組により蓄積された様々な成果とポテンシャルの蓄積を活かして、新川崎・創造のもりの産業拠点・研究開発拠点の機能の更なる強化

2 機能更新に関する基本的な考え方

川崎市が目指す新川崎・創造のもりを中核とした「量子イノベーションパーク」と慶應義塾が目指す「世界に伍する研究開発拠点」は親和性が高く、相互に連携することで相乗効果を発揮するものであることから、一体的な視点で検討を進め、K2タウンキャンパスの機能更新を通じ、新川崎・創造のもり全体の機能更新を推進する。

3 機能更新において必要と考えられる機能

新川崎・創造のもりの機能更新において必要と考えられる以下の機能の導入・誘導に向け、施設整備も含めた検討を進める。

- (1) 先端企業・大学等が集積し研究開発を加速する良好な研究環境機能
- (2) 経済安全保障に配慮した研究を支えるセキュリティ機能
- (3) オープンイノベーションを活性化する交流・コミュニティ機能
- (4) 高度人材を惹きつけ、国内外から優れた人材を誘引する機能
- (5) 次代を担う子供たちが科学技術への夢を育む場などの人材育成機能
- (6) 地域に開かれた憩いの空間

●結論

報告内容について確認